

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 男性に発症したプロラクチン産生下垂体腺腫の治療成績の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 脳神経外科 職位・氏名 准教授・齋藤紀彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では、男性に発症したプロラクチン産生下垂体腺腫¹⁾の過去の症例を検討し、今後の治療方針を決定する際の指針とすることを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、男性に発症したプロラクチン産生下垂体腺腫の治療成績の向上につながります。

¹⁾ プロラクチン産生下垂体腺腫(ぶろらくちんさんせいかさいたいせんしゅ):

脳腫瘍の一種である、下垂体腫瘍のうち、プロラクチンというホルモンを作ってしまう腫瘍

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2001年1月～2018年12月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、プロラクチン産生下垂体腺腫と診断され、治療を受けた男性の方。

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、発症時の症状、治療方針、治療結果について検討します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、乳汁分泌の有無、血中のプロラクチンの値、腫瘍の大きさ、治療内容(治療に使用した薬、手術の内容)、治療期間、合併症、治療の結果及び今後の見通し

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師: 齋藤紀彦 役職: 准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、患者様ご本人はもちろん、ご家族等、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名: 准教授・齋藤紀彦

電話: 03-3468-1251 内線: 7435